

第4回 東三河日本語スピーチコンテスト開催

東三河日本語スピーチコンテスト実行委員会と東三河5市の国際交流協会が主催する「第4回東三河日本語スピーチコンテスト」が、去る1月26日（日）、富岡ふるさと会館で開催されました。対象は東三河5市に在住する外国人市民で、平成25年度に各市で実施したスピーチコンテストなどから選抜された22名（豊橋市からは9名）が、日本の日常生活で感じたことや母国との文化の違い、将来の夢などを発表しました。

<入賞者(敬称略)>



【小・中学生の部】

- 最優秀賞 ハック・アデア(豊橋市立磯辺小3年、バングラデシュ)
- 優秀賞 サントス・アンドレア・リン(蒲郡市形原中1年、フィリピン)
- 特別賞 稲木 あおい(新城市立新城中2年、フィリピン)
梅村 ウィリアン(豊川市立代田中3年、ブラジル)

【高校生以上一般の部】

- 最優秀賞 アサンギ・ヤーバ(豊橋市、主婦、スリランカ)
- 優秀賞 山口 明美(豊橋西高等学校1年、ブラジル)
- 特別賞 奇 耀文(豊川市、通訳、中国)
朱 皓清(御津高等学校2年、中国)

“私が出会った日本”

アサンギ・ヤーバ

私は2008年11月に日本にきました。日本に来る前は、先進国なのでビルがいっぱいあると思っていました。でも、初めて乗った新幹線から見た景色はビルばかりではなく、緑も多かったので、とてもきれいでました。それで日本にいる間にいろいろな所に行ってみたりになりました。

私は旅行が好きです。私のような日本語がわからない外国人でも別府、鳥取、広島、神戸、京都、金沢などへ行くことができました。それは日本の交通システムや都市計画がわかりやすかったからだと思います。どこへ行っても、駅から出るとすぐにバスターミナルがあります。タクシー乗り場もあり、「あっちへ」、「こっちへ」<図示>と描いてあるからです。私の国ではバスターミナルが駅から離れていて不便です。だから日本の交通システムは本当にすばらしいです。

あるエレベーターではボタンに、こういう漢字『開』・『閉』が書いてありました。私はどのボタンを押したらいいのかわからなくて、日本人が来るのを待って一緒に乗りました。インターナショナルサインが使われても、まだまだ漢字を使っている所も多いのです。

買い物に行くためにバスに乗ったとき、車内アナウンスがありました。アナウンスは「すてきに座ってください。」と聞きました。私はきちんと座り直しました。バスに乗るときはいつも同じアナウンスがあるので、そのたびに私はきちんと座り直していました。しばらくたって、あれは「(素敵)すてきにすわってください！」ではなく「(座席)ざ

せ・きにおすわりください。」と言っていたのだと気づきました。

また、道を間違えて、優しそうなおじいさんに声をかけようしました。おじいさんは困った顔で逃げようとしました。それでも、覚えたばかりの日本語で話しあったら、「日本語が上手ですね。」とほめられました。私はうれしくて、もっと日本語を勉強したいと思いました。

でも、勉強していくまだわからないこともあります。日本人の「(なになに)～だと思います。」の使い方です。たとえば「明日、何時からですか？」と聞くと「10時からだと思います。」と言われました。それを聞いて私は「本当は何時からか知らないのかな。」と思いました。自信がなくて、責任を取りたくないよう聞こえたからです。でも、日本で生活するうちに、これは日本人が仲良くするための言い方だとわかつてきました。

日本のことを知れば知るほど、好きになります。友達もたくさんできました。今は友達と一緒に旅行する計画もあります。外国人にとって優しい豊橋、そして、旅行しやすい日本は私の第二のふるさとなりました。スリランカに帰ったら、私も外国からの旅行者に親切にしてあげたいです。そして、私が日本を知って日本を好きになったように、スリランカを好きになってほしいと思います。



おかげさまで
65
がましん

ゆたかな地域社会
づくりに奉仕する

地元とともに――

G蒲郡信用金庫

理事長 竹田知史

蒲郡市元町5番8号

☎ 0533-69-5311 (代)
<http://www.gamashin.co.jp/>

「とよしん」は、ずっとこの街といっしょです。



あたくも うちも
豊橋信用金庫

理事長 吉川一弘

豊橋市小曇町579番地 ☎ (0532)52-0321(代)
<http://www.toyo-shin.co.jp>